第92期 中間事業報告書

2020年4月1日 ～ 2020年9月30日

ダイダン株式会社

証券コード：1980

株主の皆さまへ

代表取締役
会長執行役員
北野晶平

代表取締役
社長執行役員
藤澤一郎

株主の皆さまには
日頃より格別のご高配を賜り、
ありがたく厚く御礼申しあげます。
さて、第92期第2四半期連結累計期間
（2020年4月1日～2020年9月30日）
における事業の概要について
ご報告申しあげます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、コロナ禍で世界的な経済の停滞が続き、先行きが不透明な状況となりました。その中、企業は収益悪化の影響を受け、設備投資計画の延期や見直しを行うなど、建設業におきましては、厳しい受注環境が見込まれます。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなりました。

受注工事高846億56百万円、完成工事高727億34百万円、経常利益53億66百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益36億54百万円となりました。

中間配当につきましては、既に公表しておりますとおり、1株当たり45円00銭とさせていただきました。

当社は、「総合設備工事業者として常に新たな価値の創造に挑戦し、より良い地球環境の実現と社会の発展に貢献する」を経営理念に掲げ、人々がより安全で快適に暮らせる環境を提供し続けることが、責務であると考えております。

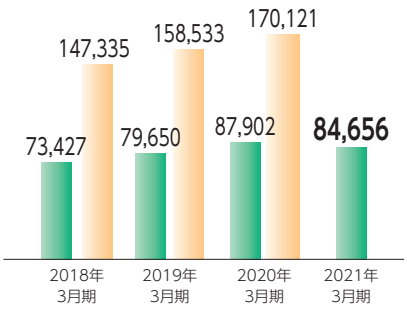
当社の117年のあゆみは、常にお客さまをはじめ、株主・投資家の皆さま、協力会社、社員といったさまざまなステークホルダーの皆さまとともにありました。

これからも皆さまのご期待に応えていくことが、持続的な企業価値向上につながっていくものと確信しております。

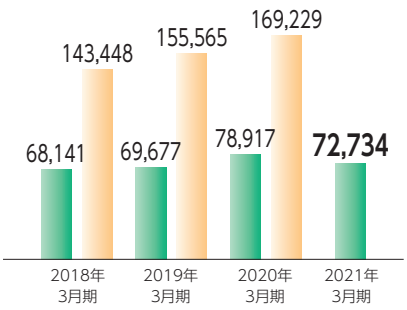
今後ともダイダンの企業活動に一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

連結財務ハイライト

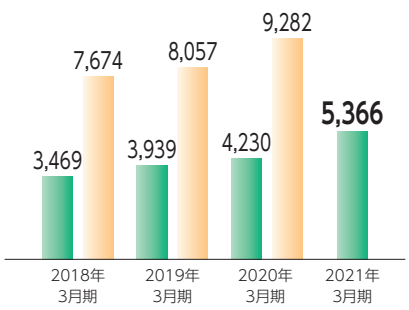
受注工事高



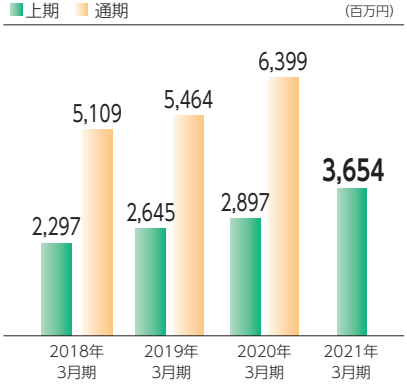
完成工事高



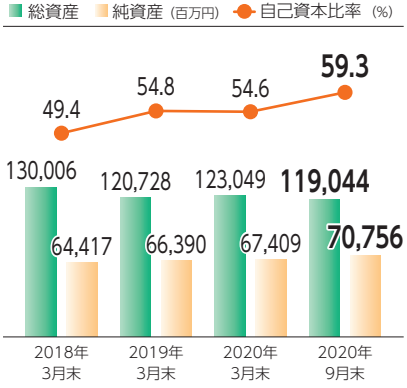
経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



総資産・純資産・自己資本比率



1株当たり純資産額

(注)当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産額」を算定しております。

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	前連結会計年度末（2020年 3 月31日現在）	当第2四半期連結会計期間末（2020年 9 月30日現在）
【資産の部】		
流動資産		
現金及び預金	21,643	26,624
受取手形・完成工事未収入金	59,071	49,188
電子記録債権	10,817	9,716
未成工事支出金	455	1,324
その他	2,134	2,338
貸倒引当金	△ 8	△ 8
流動資産合計	**94,114**	**89,184**
固定資産		
有形固定資産	**5,136**	**5,079**
無形固定資産	**335**	**295**
投資その他の資産		
投資有価証券	14,443	15,486
退職給付に係る資産	7,632	7,645
その他	1,558	1,524
貸倒引当金	△ 170	△ 170
投資その他の資産合計	**23,462**	**24,485**
固定資産合計	**28,934**	**29,860**
資産合計	**123,049**	**119,044**

（単位：百万円）

科　目	前連結会計年度末（2020年 3 月31日現在）	当第2四半期連結会計期間末（2020年 9 月30日現在）
【負債の部】		
流動負債		
支払手形・工事未払金	20,668	14,851
電子記録債務	10,721	9,901
短期借入金	3,735	4,596
未払法人税等	2,119	1,163
未成工事受入金	1,027	1,462
賞与引当金	—	2,687
役員賞与引当金	—	35
株式給付引当金	35	13
完成工事補償引当金	85	89
工事損失引当金	644	361
その他	12,591	8,896
流動負債合計	**51,629**	**44,059**
固定負債		
長期借入金	1,947	1,176
繰延税金負債	752	1,735
退職給付に係る負債	1,291	1,291
海外投資損失引当金	7	7
長期未払金	5	5
その他	5	11
固定負債合計	**4,010**	**4,227**
負債合計	**55,639**	**48,287**
【純資産の部】		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,837	4,837
利益剰余金	55,857	58,421
自己株式	△ 2,336	△ 2,290
株主資本合計	**62,837**	**65,447**
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,134	5,864
為替換算調整勘定	33	25
退職給付に係る調整累計額	△ 804	△ 784
その他の包括利益累計額合計	**4,362**	**5,105**
非支配株主持分	**209**	**204**
純資産合計	**67,409**	**70,756**
負債・純資産合計	**123,049**	**119,044**

POINT　四半期連結貸借対照表

流動資産は、前連結会計年度末比4,930百万円減（△5.2%）の89,184百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金の減少9,883百万円（△16.7%）によるものです。固定資産は、前連結会計年度末比925百万円増（3.2%）の29,860百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加1,043百万円（7.2%）によるものです。

流動負債は、前連結会計年度末比7,569百万円減（△14.7%）の44,059百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金の減少5,817百万円（△28.1%）によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末比217百万円増（5.4%）の4,227百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債の増加982百万円（130.6%）が長期借入金の減少771百万円（△39.6%）を上回ったことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末比3,346百万円増（5.0%）の70,756百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加2,564百万円（4.6%）によるものです。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科　目	前第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
完成工事高	78,917	72,734
完成工事原価	69,046	61,554
完成工事総利益	9,870	11,179
販売費及び一般管理費	5,779	6,109
営業利益	**4,091**	**5,070**
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	196	196
受取保険料	90	131
為替差益	—	21
その他	18	18
営業外収益合計	**310**	**370**
営業外費用		
支払利息	62	62
支払保証料	2	1
為替差損	87	—
その他	19	10
営業外費用合計	**171**	**74**
経常利益	**4,230**	**5,366**
特別利益		
投資有価証券売却益	108	—
関係会社清算益	70	—
特別利益合計	**179**	**—**
特別損失		
固定資産除却損	73	—
投資有価証券売却損	51	—
投資有価証券評価損	55	11
特別損失合計	**180**	**11**
税金等調整前四半期純利益	**4,229**	**5,354**
法人税、住民税及び事業税	886	1,046
法人税等調整額	440	651
法人税等合計	**1,327**	**1,697**
四半期純利益	2,902	3,657
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	**2,897**	**3,654**

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科　目	前第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,840	6,157
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 286	△ 187
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,826	△ 1,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 18	10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,709	4,980
現金及び現金同等物の期首残高	12,776	21,616
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,485	26,597

POINT 四半期連結損益計算書

完成工事高は、前年同四半期連結累計期間比6,183百万円減(△7.8%)の72,734百万円となりました。

完成工事総利益は、前年同四半期連結累計期間比1,308百万円増(13.3%)の11,179百万円となりました。

営業利益は、完成工事総利益の増加により、前年同四半期連結累計期間比979百万円増(23.9%)の5,070百万円となりました。

経常利益は、前年同四半期連結累計期間に生じた為替差損87百万円が、当第2四半期連結累計期間においては為替差益21百万円に転じたことに加え、営業利益の増加により、前年同四半期連結累計期間比1,135百万円増(26.8%)の5,366百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失として投資有価証券評価損11百万円を計上し、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した結果、前年同四半期連結累計期間比757百万円増(26.1%)の3,654百万円となりました。

POINT 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は6,157百万円(前年同四半期連結累計期間は12,840百万円の資金の増加)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益の計上及び売上債権の減少が仕入債務の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は187百万円(前年同四半期連結累計期間は286百万円の資金の減少)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は1,000百万円(前年同四半期連結累計期間は1,826百万円の資金の減少)となりました。主な要因は、配当金の支払によるものです。

株式の状況／会社の概要
（2020年9月30日現在）

Stock Information/Corporate Profile

発行株式数及び株主数

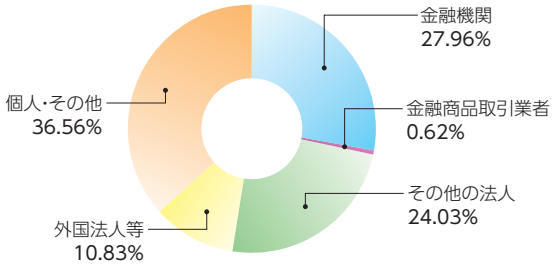
- 発行可能株式総数 …… 40,000,000株
- 発行済株式の総数 …… 22,981,901株
- 株　主　数 …… 3,306名

大株主（上位10名）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
東京大元持株会	1,059	4.85
株式会社三菱UFJ銀行	973	4.46
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	908	4.16
大阪大元持株会	769	3.52
有楽橋ビル株式会社	738	3.38
ダイダン従業員持株会	725	3.32
三信株式会社	559	2.56
名古屋大元持株会	549	2.51
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	495	2.27
株式会社みずほ銀行	479	2.19

（注）1. 当社は自己株式1,166,396株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式1,166,396株を控除して計算しております。

所有者別分布



会社概要

社名	ダイダン株式会社
英文社名	DAI-DAN CO., LTD.
創業	1903年3月4日
設立	1933年10月10日
所在地	<本店・大阪本社>大阪市西区江戸堀1丁目9番25号 <東京本社>東京都千代田区富士見2丁目15番10号
資本金	4,479,725,988円
事業内容	電気工事、空調工事、水道衛生工事の設計、監理、施工ならびにこれらに関連する事業
従業員数	1,660名（個別：1,543名）

役員一覧（2020年12月1日現在）

代表取締役 会長執行役員	北野 晶平
代表取締役 社長執行役員	藤澤 一郎
取締役 専務執行役員	池田 隆之
取締役 常務執行役員	山中 康宏
取締役 常務執行役員	笹木 寿男
取締役 執行役員	亀井 保男
取締役	吉田 宏
取締役	松原 文雄
取締役	河野 浩二
常勤監査役	滝谷 政春
常勤監査役	大﨑 秀史
監査役	佐藤 郁美
監査役	坪田 具也
専務執行役員	古新 亮英
常務執行役員	力石 和彦
常務執行役員	北村 広外志
常務執行役員	道端 順治
フェロー	吉田 一也
上席執行役員	立石 知己
上席執行役員	清水 登功
上席執行役員	髙比良 満
上席執行役員	三好 繁章
上席執行役員	佐々木 洋二
上席執行役員	畑中 勝美
執行役員	大橋 重男
執行役員	山岸 工
執行役員	平田 博英
執行役員	坂本 暢彦
執行役員	芝田 泰生
執行役員	檀原 稔和
執行役員	岡本 昇
執行役員	中村 真
執行役員	清水 栄仁
執行役員	麻生 博
執行役員	森田 明
執行役員	天野 康博
執行役員	伊藤 修一
執行役員	平間 浩
執行役員	佐々木 昌宏

（注）1. 取締役のうち吉田宏、松原文雄、河野浩二氏は、社外取締役であります。
2. 監査役のうち滝谷政春、佐藤郁美氏は、社外監査役であります。

ダイダンの事業活動

光と空気と水。そのすべてをトータルにコントロールする統合技術。
優れた技術が響きあい、ひとつに溶けあうことで、より快適な、新しい環境が生まれます。

光 Light

ステージを映し出すきらびやかな照明。建物を夜の街に美しく映し出すライト。
光によって映し出される世界は、人々の感動をもたらします。
こうした感動の創造もダイダンの仕事です。

電気設備工事

- 電力設備
- 防災設備
- 情報通信設備
- 特殊電気設備

空気 Air

その建物に適した空気を供給し、かつ、その建物に集う人々の快適を追及すること。
そして、地球にやさしい空調技術で、空気を授けてくれる自然に感謝する……
それがダイダンの空調技術です。

空調設備工事

- 環境空調設備
- 医療施設向け空調設備
- 産業施設向け空調設備
- 特殊施設向け空調設備

水 Water

人々の生活と水は切り離すことのできない関係。
ダイダンは常に高質な生活用水を供給するとともに、高度な水処理設備によって、環境にも配慮。
人と水の関係をさらに快適なものにします。

給排水衛生設備工事

- 給排水設備
- 消火設備
- ユーティリティ設備
- 特殊施設向け衛生設備

ホームページのご案内

当社のホームページでは、IR情報をはじめとして当社の各種情報を公開しておりますのでご覧ください。

https://www.daidan.co.jp/

「ダイダンレポート2020」を発行

当社の事業活動やCSR活動に加え、財務・非財務データを盛り込んだ統合的な企業レポート「ダイダンレポート」は、下記のホームページリンクよりダウンロードが可能です。

ダイダンレポート2020

https://www.daidan.co.jp/csr/report.html

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	定時株主総会　3月31日 期末配当金　3月31日 中間配当金　9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
1単元の株式の数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 0120－094－777（通話料無料）
公告方法	電子公告により行います。 当社ホームページに掲載いたします。 （https://www.daidan.co.jp/finance/koukoku/）
上場証券取引所	東京証券取引所　市場第1部

UD FONT

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022337

ダイダン株式会社
〒550-8520
大阪市西区江戸堀1丁目9番25号
電話（06）6447-8000